

(別紙1)

主な御意見の主旨	考え方
5. (1)④ 地理空間情報の整備力・活用力の向上のための研究開発	
「屋内三次元空間」の仕様検討に際しては既存成果との連携を考慮することを強く要望します。	研究開発の実施に当たっては、既存成果との連携や活用を含めて適切に進めることを考えており、いただいた御意見を参考にし、研究開発に取り組んで参ります。
その他	
広く国民の理解が得られ且つ理論的根拠が明確な測量法に改正するための諸研究 衛星測位時代に入り、3次元空間位置(X, Y, Z)が時間(T)的に連続したデータで得られるようになりました。又、測位・測量は、単なる測量業界の話だけでなく、カーナビに代表されるように、自動車関連や電機関連等広い国民生活の重要な課題になってきています。測量法は、こうした社会の変化に対応した国民に近く且つ正確な理論を背景とした内容に改正する必要があると思います。	いただいた御意見を参考にしつつ、今後の検討課題とさせていただきます。